

信州大学医学部附属病院 呼吸器外科に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2021 年 12 月 23 日

**「肺癌に対するキメラ抗原受容体発現 T 細胞療法のための標的抗原検索および肺癌腫瘍内に存在する細菌の評価」に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5389
研究課題名	肺癌に対するキメラ抗原受容体発現 T 細胞療法のための標的抗原検索および肺癌腫瘍内に存在する細菌の評価
所属(診療科等)	外科学教室呼吸器外科学分野
研究責任者(職名)	清水公裕(呼吸器外科教授)
研究実施期間	研究機関の長による許可日～2025 年 3 月 31 日
研究の意義、目的	肺癌の新規治療法となり得るキメラ抗原受容体発現 T 細胞(CAR-T)療法のために標的抗原を検索し、また免疫療法の効果に影響を及ぼすとされる腫瘍組織内に存在する細菌を同定することを目的とする。これにより固形癌に対する CAR-T 療法の効果を高めることができると考える。
対象となる方	2010 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日の期間に信州大学医学部附属病院において肺癌について手術治療を受けられた方
利用する診療記録／検体	病理診断名、年齢、性別、手術内容、予後など／肺癌組織の一部
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	凍結組織を梱包し配送業者により運送され提供を受けます
他機関への試料・情報の提供方法	凍結組織または抽出した DNA・RNA を梱包し航空便で送付します
研究方法	肺癌細胞に発現する抗原の検索をフローサイトメトリーやリアルタイム PCR 法を用いて行います。また、過去の診療記録より組織型や術式・予後などのデータを収集し、腫瘍細胞内に存在する細菌についての関係性の有無について検討します。
共同研究機関名(研究責任者氏名)	信州大学(責任者:清水公裕) 群馬大学(責任者:大瀧容一) Hong Kong Polytechnic University(研究責任者:CHUA Song-Lin) JSS AHER(研究責任者:Jamuna Bai Aswathanarayan)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:清水公裕

問い合わせ先	氏名(所属・職名): 竹田 哲 信州大学呼吸器外科・助教 電話:0263-37-2657
--------	---

**既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。**

**患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。**

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**また、利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、Hong Kong Polytechnic University、JSS AHER に提供します。**

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。